

2024年度 愛知学泉短期大学シラバス

| シラバス番号 | 科目名 | 担当者名 | 実務経験のある教員による授業科目 | 基礎・専門別 | 単位数 | 選択・必修別 | 開講年次・時期 |
|--------|--|------|------------------|--------|-----|--------|---------|
| 35206 | 韓国の文化と社会 Korean culture and Society | 金 相美 | | 専門 | 2 | 選択 | 1・2後期 |

科目の概要

①韓国という異文化に関する専門的知識を修得することを目的とする。
 ②現代の韓国社会の様相および韓国人の心理・価値観について広い視野と柔軟な思考を身につける。
 ③授業では、両国の文化・社会比較を内容に、グループ・ワークでやってもらう予定である。日韓の相違そのものにとどまらず、当該相違が生じた背景について社会学、歴史学、社会心理学など様々な観点による一般的知識や常識、根拠に基づいた論理について解説・議論することを目指す。

| 学修内容 | 到達目標 |
|--|--|
| ① 現代韓国社会に関する専門的知識を修得する。 ② 近年話題となっている社会問題やニュース、イシューなどを取り上げ、独自の発想でその内容と背景について表現する。 ③ 韓国社会の様相・韓国人の心理についてサブカルチャーや書籍などを取り上げ理解を試み、柔軟かつ広い視野を育む。 ④ 様々なテーマについて自分の考えを他者が理解できるようにプレゼンテーションできる力を身につける過程を通じて自己研鑽に励む。 | ① 韓国の現代社会の特徴について説明できる ② 韓国人の心理、生活習慣、価値観など基本的な韓国・韓国人の特徴について説明できる。 ③ 韓国で近年話題になっているトピックについて説明できる。 ④ 日韓で近年話題になるトピックについて、日韓を比較しながら、自分の考えを述べることができる。 ⑤ 話し方や表現を工夫して伝えることができる。 |

| 学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素 | 学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例 |
|---------------------|---------------------------|
|---------------------|---------------------------|

| | | |
|---------|-------------|---|
| 前に踏み出す力 | 主体性 | ア. 基本的な韓国の文化と生活について、授業で紹介した知識以外にも、自分の興味関心に沿って、自己学修をすることができる。 イ. 授業で取り上げられたトピックについて感じた疑問及びご自分の考えを教師やクラスメイトに投げかけることができる。 |
| | 働きかけ力 | ア. グループワーク内で、共通の目的達成に向けて、他者に声掛けすることができる。 |
| | 実行力 | ア. 自らの達成目標を意識しながら、授業を聞き、自己学修を進めることができる。 |
| 考え抜く力 | 課題発見力 | ア. リソースから得た情報を客観的に整理し、真偽を見極めることができる。 イ. 情報や他者の意見と自分の意見を照合し、共通点と相違点を整理することができる。 |
| | 計画力 | ア. 授業に参加する前に事前学習を行うことによってより積極的に授業に参加することができる |
| | 創造力 | ア. 固定観念やステレオタイプにとらわれることなく、多角的な視点で物事考えることができる。 イ. 自分で考えたことをもとに、よりよい解決策を生み出すことができる。 |
| チームで働く力 | 発信力 | ア. グループ内で意見をまとめ、聞き手にわかりやすい伝え方考え、工夫して発表することができる。 イ. 他者に伝わりやすい発表とは何かを考え、実行できる。 |
| | 傾聴力 | ア. グループワークで、他者の意見をしっかりと傾聴することができる。 |
| | 柔軟性 | ア. グループワークで、自分と異なる他者の意見や価値観に対して、尊重して、共感を持って対応することができる |
| | 状況把握力 | ア. グループワークで、発言を促したり、議論の流れを変えたり、内容を深める質問をしたり、全体の意見をまとめたりする役割を果たすことができる。 |
| | 規律性 | ア. 遅刻、無断欠席をせず、授業が円滑に進行するようにルールを守ることができる。 |
| | ストレスコントロール力 | ア. グループワークで、他人との話し合いを通じて協力しながら、グループ課題を解決していく中でストレスコントロール力を身につける。 |

テキスト及び参考文献

テキスト：プリントを適宜配付する。
 参考文献：授業中に適宜提示する。

他科目との関連、資格との関連

他科目との関連：なし
 資格との関連：なし

| 学修上の助言 | 受講生とのルール |
|---|---|
| 韓国関連のニュース、ドラマ、映画、書籍を見たり、読んだり、聞いて感じたことや疑問などを自分の言葉で整理し、その問題について考察するための視点を見つける気持ちで授業に参加すると、十分に授業を楽しめると考える。韓国のことを楽しく学びましょう。 | <ul style="list-style-type: none"> 授業中、内容と関係のない携帯電話の使用は厳禁。 本授業は期末試験を行いません。授業で課するグループワークと出席で単位をもらうことができます。自発的で積極的な参加が望ましいです。 |

【評価方法】

| 評価対象 | 評価方法 | | 評価の割合 | 到達目標 | 各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント | | |
|--------|--------------|-----------------------|-------|------|--|---|---|
| 学修成果 | 学期末試験 | 筆記（レポート含む）・実技・口頭試験 | 0 | ① | | | |
| | | | | ② | | | |
| | | | | ③ | | | |
| | | | | ④ | | | |
| | | | | ⑤ | | | |
| | 平常評価 | 小テスト | | 30 | ① | ✓ | 小テストおよびリアクションペーパー提出 ≪小テスト≫ 実施については前週までにアナウンスを行う。（10点） *授業で扱った基本的な知識の確認。 *出題範囲は、授業で扱った指定する内容とする。 ≪リアクションシペーパー≫（15回×2点=30点） *授業の内容を理解できているか。 *自分の視点を持ち、意見、感想、根拠のある建設的な批判等。 |
| | | | | | ② | ✓ | |
| | | | | | ③ | ✓ | |
| | | | | | ④ | | |
| | | | | | ⑤ | | |
| | | レポート | | 10 | ① | ✓ | ・授業中に取り上げられてテーマについて、自分の観点から解釈し、自分の意見を自分の言葉でまとめて提出する。 |
| | | | | | ② | ✓ | |
| | | | | | ③ | | |
| | | | | | ④ | | |
| | | | | | ⑤ | | |
| | | 成果発表（プレゼンテーション・作品制作等） | | 50 | ① | ✓ | グループワークを行う際には、グループごと、話し合いの内容をまとめて全体共有する時間を設ける。以下の点を評価にあたって重視する。（10回×5点=50点、ただし発表回数は、受講人数次第で変更することもある） ・授業で説明するプレゼンテーションのマニュアルに沿って発表してもらうこと ・オーディエンスにわかりやすい発表の仕方を工夫できること ・基本的な知識を踏まえて、独自の考えを説明できること ・他のグループの発表を傾聴し、疑問などを見つけ、積極的に質問をすることができる。 |
| | | | | | ② | ✓ | |
| | | | | | ③ | ✓ | |
| | | | | | ④ | ✓ | |
| | | | | | ⑤ | ✓ | |
| 学修行動 | 社会人基礎力（学修態度） | 10 | ① | ✓ | 【主体性】自ら知識を深める姿勢・行動が見られる。授業内外の学修に積極的に取り組むことができる。 【働きかけ力】グループワークの中で、共同の目標達成に向けて、他者に声掛けすることができる。 【実行力】目標を設定し、その達成に努力することができる。 【課題発見力】韓国文化、韓国社会などに対して、自分なりの疑問点を持ち、疑問に対し意欲的に解決しようと努力することができる。 【創造力】課題に対して、自分なりの視点から考え、意見が述べられる。 【発信力】聞き手にわかりやすく、自ら考え工夫して発表ができる。 【傾聴力】話し手の意見に対し共感を持って傾聴し、理解を深めるための質疑ができる。 【柔軟性】ディベートする中で、自分と異なる他者の意見や価値観に、柔軟に対応することができる。 【情報把握力】テーマについて、多様な意見を聞き、全体の意見をまとめる役割を果たすことができる。 【ストレスコントロール力】他人とコミュニケーションを積極的に取り組みストレス軽減法を身に付ける。 【規律性】遅刻、無断欠席など学習意欲欠如をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。欠席した場合は、欠席届を出し、フォローレポート課題を行う。 | | |
| | | | ② | ✓ | | | |
| | | | ③ | ✓ | | | |
| | | | ④ | ✓ | | | |
| | | | ⑤ | ✓ | | | |
| 総合評価割合 | | | 100 | | | | |

【到達目標の基準】

| 到達レベルS(秀)及びA(優)の基準 | 到達レベルB(良)及びC(可)の基準 |
|---|---|
| S(秀)：右記★の項目について90%以上であり、韓国に関するテーマについて明確に説明でき、且つ論理的に議論できる。 A(優)：右記★の項目について89～80%以上であり、韓国に関するテーマについて明確に説明ができる。 B(良)：右記★の項目について70～79%以上であり、韓国に関するテーマについてある程度説明ができる。 C(可)：右記★の項目について60～69%以上であり、韓国に関するテーマについて少々説明ができる。 | ★グループワークにおける自発的参加 ★プレゼンテーション及び質疑などへの参加度 ★フィードバックペーパー、レポート ★社会人基礎力（学習態度）の達成度 ≪上記79～70%はB、69～60%はC≫ |

| 週 | 学修内容 | 授業の実施方法 | 到達レベルC(可)の基準 | 予習・復習 | 時間(分) | 能力名 |
|---|---|---|---|--|-------|--|
| 1 | オリエンテーション 授業の概要について 授業の進め方や取り組み方 グループ分け | 講義 ディスカッション | 韓国についての基本的な情報(国旗・人口・地理など)を理解できる。 | (復習) 配布した講義資料を見直し、ポイントをまとめる。 | 180 | 主体性 実行力 発信力 規律性 |
| 2 | 韓国社会論(1) 韓国についての基本的な情報(国旗・人口・地理など)を知る。 | 講義 小テストについては、内容をチェックし、次週の授業の冒頭で復習用としてフィードバックを行う。 | 該当韓国社会論について理解できる | (予習) 韓国社会についてニュースに接しておくこと。 (復習) 配布した講義資料を見直し、ポイントをまとめる。 | 180 | 主体性 実行力 発信力 規律性 |
| 3 | 韓国社会論(2) 現代韓国社会に関する専門的知識について学ぶ | 講義 発表 | 該当韓国社会論について理解できる | (予習) グループワーク (復習) 配布した講義資料を見直し、ポイントをまとめる。 | 180 | 主体性 課題発見力 発信力 規律性 |
| 4 | 韓国社会論(3) 現代韓国社会に関する専門的知識について学ぶ | 講義 グループワーク | 該当韓国社会論について理解できる | (予習) 気になる韓国についての新聞記事などを保存し、疑問点などを整理しておく。発表に向けしっかりと準備をしておく。相手に伝わる発表の工夫を考え、リハーサルをしておく。 (復習) 配布した講義資料を見直し、ポイントをまとめる。 | 180 | 主体性 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性 |
| 5 | 韓国社会論(4) 現代韓国社会に関する専門的知識について学ぶ | ディスカッション グループワーク | 前週までで学んだ内容を理解し、そこから生まれた疑問点をまとめて考察する。 積極的・協力的にグループワークに取り組むことができる。 | (予習) 今週までに抱いた疑問点についてまとめておく。 (復習) 講義内での成果をまとめ、発表の準備を整える。 | 180 | 主体性 働きかけ力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 ストレスコントロール力 |
| 6 | 韓国社会論(5) 現代韓国社会に関する専門的知識について学ぶ | グループワーク 発表と質疑応答 | 前週までで学んだ内容を理解し、グループワークでの成果を、クラス内で発表する。共感を持って、他の発表を聴くことができ、そこから新たな疑問を持つことができる。 | (予習) 気になる韓国についての新聞記事などを保存し、疑問点などを整理しておく。発表に向けしっかりと準備をしておく。相手に伝わる発表の工夫を考え、リハーサルをしておく。 (復習) 配布した講義資料を見直し、ポイントをまとめる。 | 180 | 主体性 働きかけ力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 |
| 7 | 韓国ドラマや映画などサブカルチャーを取り上げ、そこから見える韓国人の心理や価値観について考察(1) | 講義 グループワーク 発表と質疑応答 | 韓国ドラマや映画から見える韓国人の情緒や考え方(1)について、理解し、説明できる。それに対する意見や疑問をまとめて発表できる。 | (予習) 気になる韓国についての新聞記事などを保存し、疑問点などを整理しておく。発表に向けしっかりと準備をしておく。相手に伝わる発表の工夫を考え、リハーサルをしておく。 (復習) 配布した講義資料を見直し、ポイントをまとめる。 | 180 | 主体性 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 |
| 8 | 韓国ドラマや映画などサブカルチャーを取り上げ、そこから見える韓国人の心理や価値観について考察(2) | 講義 グループワーク 発表と質疑応答 | 韓国ドラマや映画から見える韓国人の情緒や考え方(2)について、理解し、説明できる。それに対する意見や疑問をまとめて発表できる。 | (予習) 気になる韓国についての新聞記事などを保存し、疑問点などを整理しておく。発表に向けしっかりと準備をしておく。相手に伝わる発表の工夫を考え、リハーサルをしておく。 (復習) 配布した講義資料を見直し、ポイントをまとめる。 | 180 | 働きかけ力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 |

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

| 週 | 学修内容 | 授業の実施方法 | 到達レベルC(可)の基準 | 予習・復習 | 時間(分) | 能力名 |
|----|---|--|---|--|-------|---|
| 9 | 韓国ドラマや映画などサブカルチャーを取り上げ、そこから見える韓国人の心理や価値観について考察(3) | 韓国ドラマや映画を取り上げ、そこから見える韓国人の心理や考え方(3)について、考察する。 | 韓国ドラマや映画から見える韓国人の情緒や考え方(3)について、理解し、説明できる。それに対する意見や疑問をまとめて発表できる。 | (予習) 気になる韓国についての新聞記事などを保存し、疑問点などを整理しておく。発表に向けしっかりと準備をしておく。相手に伝わる発表の工夫を考え、リハーサルをしておく。 (復習) 配布した講義資料を見直し、ポイントをまとめる。 | 180 | 働きかけ力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 |
| 10 | 韓国ドラマや映画などサブカルチャーを取り上げ、そこから見える韓国人の心理や価値観について考察(4) | グループワーク 発表と質疑応答 | 前週までに学んだ内容を理解し、そこから生まれた疑問点について考察、発表できる。 | (予習) 気になる韓国についての新聞記事などを保存し、疑問点などを整理しておく。発表に向けしっかりと準備をしておく。相手に伝わる発表の工夫を考え、リハーサルをしておく。 (復習) 配布した講義資料を見直し、ポイントをまとめる。 | 180 | 主体性 働きかけ力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 |
| 11 | 韓国ドラマや映画などサブカルチャーを取り上げ、そこから見える韓国人の心理や価値観について考察(5) | 講義 グループワーク | よく日韓で話題にされるテーマの基本的な情報について理解し、説明できる。それに対する意見や疑問をまとめて発表できる。 | (予習) 気になる韓国についての新聞記事などを保存し、疑問点などを整理しておく。発表に向けしっかりと準備をしておく。相手に伝わる発表の工夫を考え、リハーサルをしておく。 (復習) 配布した講義資料を見直し、ポイントをまとめる。 | 180 | 主体性 働きかけ力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 |
| 12 | 韓国ドラマや映画などサブカルチャーを取り上げ、そこから見える韓国人の心理や価値観について考察(6) | 講義 グループワーク 発表と質疑応答 | よく日韓で話題にされるテーマ(1)に対する意見や疑問をまとめて発表できる。 | (予習) 気になる韓国についての新聞記事などを保存し、疑問点などを整理しておく。 (復習) 配布した講義資料を見直し、ポイントをまとめる。 | 180 | 働きかけ力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 |
| 13 | 韓国ドラマや映画などサブカルチャーを取り上げ、そこから見える韓国人の心理や価値観について考察(7) | 講義 グループワーク 発表と質疑応答 | 自分なりの視点を持ち、発表に向けてのテーマを選び、テーマについての考察を進めることができる。 | (予習) 気になる韓国についての新聞記事などを保存し、疑問点などを整理しておく。 (復習) 配布した講義資料を見直し、ポイントをまとめる。 | 180 | 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 |
| 14 | 韓国ドラマや映画などサブカルチャーを取り上げ、そこから見える韓国人の心理や価値観について考察(8) | グループワーク 発表と質疑応答 今期学んだ内容を理解し、そこから生まれた疑問点について、自律的に発表できる。 | 前週までで学んだ内容を理解し、自分なりの視点を持ち、発表に向けてのテーマを選ぶことができる。テーマについての考察を進めることができる。 | (予習) これまで学んだことを整理し、興味があるテーマやその周辺情報についてまとめておく。 (復習) 成果をまとめ、発表の準備を整える。 | 180 | 働きかけ力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 |
| 15 | オンデマンド | ネット上で授業内容を見れるようにオンデマンド式の授業で行う | これまで学んだ韓国の社会文化についてまとめた内容について理解できる | (復習) 発表で得たこと、学んだことをまとめる、今後の課題を発見する。 | 180 | 主体性 実行力 創造力 発信力 状況把握力 |

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力